2015 年 11 月吉日
リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2015
東京上野実行委員会
顧問　アグネス・チャン
実行委員長　　藤田雄一

ガン征圧チャリティーウォークイベント

「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2015 東京上野」

実施報告書

【開催概要】

１．日　時　　２０１５年9月26日（土）１２時～同年9月27日（日）１２時
２．場　所　　東京都　上野恩賜公園・噴水広場（東京都台東区）
３．主　催　　公益財団法人　日本対がん協会／リレー・フォー・ライフ東京上野実行委員会
　　共　催　　東京都
　　後　援　　厚生労働省、台東区、台東区教育委員会、
　　特別後援　アメリカ対がん協会
　　特別協賛　株式会社 ECC、サノフィ株式会社、住友生命保険相互会社、
　　ソニー生命保険株式会社、武田薬品工業株式会社、中外製薬株式会社、
　　株式会社三菱東京 UFJ 銀行

開催日前日は、雨の中での仕込みとなったが、開催日当日は、快晴に恵まれ１万２千人もの来場者で賑わった。
サバイバーを中心としたチームをはじめ、ケアギバー、ステージ出演者、一般来場者が参加し、がん制圧への想いを参加者全員で分かち合える大会となった。

【参加人数報告】

チーム及び一般参加人数：1216 名

（内）サバイバー：２０２名

出演者数:３５　来場者数:１2,000 名　実行委員会:30 名
　参加ボランティア:120 名

【収支報告】

企業、団体、個人からリレー・フォー・ライフ・ジャパン２０１５東京上野大会へ寄せられた協賛金、募金は下記の金額となり、実施経費約２０％を除いた約８０％が

公益財団法人日本対がん協会に寄付され、がん制圧に向けた４つの活動に役立てられることになる。

寄付金総額：４，558，373 円

収支明細は別紙参照

【前日の準備】

実行委員は設営グループ事務グループに分かれて最後の追い込み。
設営グループはボランティア有志の方々が 50 人以上集まり、雨の降る中、汗をかき、雨に濡れながら、テントの設営、物品の搬入などを行った。
事務グループは、去年、不都合だった点などを改め、より運営しやすいように、物品類の取り揃えや、配置など、円滑な本部運営が行えるよう準備を行った。

【サバイバー・啓発】

今回、東京上野は　リレー・フォー・ライフの主役であるサバイバー・啓発テントでの活動に今まで以上に力を注いだ。スタッフの増員をし、今年は前年の 3 倍近くのがん経験者の方がテントに立ち寄ってくれた。ステージ上の啓発では今話題の抗がん剤のこと、テントでは小学生から学べるがん教育など幅広い催しで交流がもたれた。

【ステージ】

オープニングでは台東区の小学校マーチングバンドから元気と勇気がプレゼントされ、東京都福祉保健局技監の笹井敬子氏、台東区長の服部征夫氏、財務大臣政務官の竹谷とし子氏らの来賓挨拶、そして顧問のアグネス・チャン氏の開会宣言の後、がん経験者の皆さんのサバイバーズラップが行われた。

抗がん剤治療を続けながらプロフットサル選手として活動している久光重貴氏とがん哲学外来の創設者樋野興夫順天堂大学教授のトークや「医療否定本の嘘」などの著書がある腫瘍内科医の勝俣範之日本医科大学教授とのトークショーなど、一般の方々にも分かりやすい「がん治療の現状」などを、さまざまな立場からトーク形式で行った。またパフォーマーによるダンスや音楽も、見る人の心を惹きつけ、そのパワーは会場を包んだ。閉会式では、参加チームの中から今回のアワード（賞）募金額 NO.1・周回数 NO.1 啓発活動 NO.1 を授与。そして公益財団法人　日本対がん協会の垣添忠生会長の挨拶・サバイバーの来年のリレーに対する想いを込めた「閉会宣言」そして、最後の周回が行われ、全員で会場を歩き啓発及びエンターテイメント両方をバランスよくステージ上で展開できた。

【協賛】

今年の協賛では例年以上に多くの企業、団体、個人より協力を得て、寄付のみならず、協賛の品やサービスをご提供して頂いた。リレー・フォー・ライフ・ジャパン東京上野では名物になっている協賛企業からの協賛商品が当たるラッフルくじやガラポンが好評で、参加者は、楽しみつつ募金につながるこの企画を喜んでいただいた。会場にも協賛企業名の表示をし、多くの方々から支えられているイベントであると言う事を皆さんにお知らせしている。

【会場】

会場ではテントの設置から備品の手配、ごみの回収など参加者の安全に配慮し、事前対応も十分行った。開催中は当日夕方までに集まったルミナリエを設置し、皆さんと想いを分かち合い、故人を偲び、がん制圧をより強く願った。

また、ルミナリエの光りが灯る中、エンプティーテーブルの朗読は、テレビ界でも定評のある朗読のプロ、中里雅子氏が、今年も担当。引き続き、サイレントウォークも、バイオリンの生演奏をバックに、それぞれの想いを胸に粛然と行われた。

片付けは、例年のボランティアの方々の協力に加え、各参加チームの有志の皆さんにもご協力頂き、去年に比べより円滑に終える事が出来た。

【最後に】
東京上野の地で開催し 3 年。多くの方々のご支援の下、年々改善と努力を重ねリレー・フォー・ライフ東京上野は、成長して参りました。来年も、より強固なチームワークを築き、さらに組織を固め参加者の方々と共に、がん患者及びその家族の支援、そしてがん征圧という大きな目標に向かって、4 年目を迎えたいと思います。ボランティア実行委員として限られた時間や労力の中でがん征圧のために精一杯奉仕して参る所存でございます。今後ともご支援・ご指導のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

以上
リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2015
東京上野実行委員会